

チーム関係者 各位

開催に伴う新型コロナウイルス感染症予防について(ガイドライン)

耶麻バスケットボール連盟

❖下記の事項をよく読んで、関係する□のチェック項目を必ず確認して下さい。

会場

- 1 会場内は、常時窓を開放し、十分な換気を行う。
- 2 出入口や会場内数か所に消毒液・ソープ液を設置し、適宜手洗い・消毒することを促す。
- 3 開場前後に、ベンチの椅子・テーブル・ドアノブなどの消毒作業を行う。
- 4 入場前に、発熱・体調不良のある選手・関係者は入場させない。
- 5 椅子・観客席等は、できる限り間隔をあけて配置する。
- 6 **更衣室は、1回につき4名までの利用制限とする。**密にならないようお互いの間隔を開けて使用し、着替え等終了したら速やかに退室する。

コーチ・引率者・審判

- 1 朝、必ず体温を測定し、大会主催者に毎日報告する。**(検温表の利用)**
- 2 ベンチでコーチングする際は、原則マスクを着用する。(審判の場合除く)
- 3 選手に指導する際は、密集・密接しないように間隔をあけて集合させる。
- 4 ホイッスル・作戦盤・ペンなどは、他者と共有しない。

選手

- 1 朝は必ず体温を測定し、コーチ・引率者に報告する。もし発熱や風邪の症状があった場合は大会参加を見合わせ自宅で静養する。
- 2 練習・試合の前後には、必ず手洗い・うがい・洗顔・消毒を行う。
- 3 こまめに水分補給を行い、その際必ず個人用のボトルを使用し、回し飲みは厳禁とする。
- 4 ユニフォームやビブス・タオルの共用はせず、個人に特定したものを使用する。
- 5 練習中・試合中に体調不良を感じた場合は、すぐにコーチ・引率者に報告し、無理をせず早めに休養する。試合 TO がない場合、蜜にならずチームエリアで間隔を開けて待機する。
- 6 ベンチではマスクを原則着用する。試合終了後ベンチ・TO を消毒する。
(消毒液・消毒シートは、各チームが準備すること)。

保護者

- 1 同居家族に感染症の疑いがある場合、もしくは高齢者等感染による重症化の心配がある方がいる場合は入場しない。
- 2 会場に入場する保護者・家族は、**選手の所属するチームの責任者に予め申告**する。
- 3 観戦・応援の場合、**間隔を十分に開け観客席・ギャラリーで静かに観戦しマスクを着用**する。またコートサイド・フロアに立ち入らないようにする。
- 4 関係するチームの試合が終わったら、速やかに会場の外に退出する。